



源を見つめなおす

荒尾市観光振興計画

ごあいさつ

近年、余暇時間の増大や急速に進展する情報化社会を背景として、観光に対するニーズは多様化し、九州新幹線全線開業や有明海沿岸道路の伸長などの交通体系整備により、観光客の行動範囲も一層広域化するなど、観光を取り巻く環境は著しく変化しております。

また、人口減少などによる観光市場規模の縮小が予想され、今後の地域経済を維持発展させるためには、交流人口拡大による観光産業の活性化が大変重要な課題となっております。

このような中、荒尾市では「第5次荒尾市総合計画」の観光関連分野の計画として、今後の観光振興施策の基本指針となる「荒尾市観光振興計画」を策定いたしました。

本市には、万田坑をはじめ、宮崎兄弟の生家や小代焼などの歴史的資源や伝統文化、有明海や小岱山などの恵まれた自然環境のほか、西日本最大級のレジャー施設であるグリーンランドや、荒尾梨などの魅力ある観光資源が豊富に備わっております。しかし、本市の観光資源をもっと価値あるものとし、活かしていくためには、市民の皆様はその価値をもっと深く知っていただき、より多くの方々に伝えていただくことが更なる本市の発展につながっていくものと考えております。

今後、本計画を推進していくにあたっては、行政や事業者だけではなく、市民の皆様との協働が不可欠であります。市民の皆様のご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり、熱心にご審議いただきました観光振興計画策定委員会委員の皆様をはじめ、ワークショップ参加者の皆様、市民の皆様方に対しまして、心よりお礼を申し上げます。

平成24年1月

荒尾市長 前畑淳治

目次

序章 計画策定の基本的な考え方

1. 計画策定の目的2
2. 計画の位置づけ3
3. 観光マーケットの現状4
4. 荒尾市の観光の現状11
5. 荒尾市の課題と今後の観光振興について15

第1章 荒尾市の観光振興の基本方針

1. 荒尾市の観光資源20
2. 観光振興における基本方針21

第2章 荒尾市の観光振興における基本戦略

1. 戦略構築にあたっての一般的な考え方25
2. 荒尾市がとるべき戦略26
3. 施策体系28
4. 市民と共に先導的に進める重点施策29
5. 基本施策37
6. 目標(成果指標)52

第3章 計画の推進

1. 計画推進と進捗評価の考え方54
2. それぞれの役割55

巻末資料56